

#102歳のエール



玉樹ご利用者最高齢の102歳を迎えた宮本様。母校の後輩でもある下妻第一高等学校「為桜応援団」の皆様が、敬老会のお祝いに来てくださいました。迫力満点の演舞が終わると、102歳とは思えない応援団にも負けない大きな声で「今日はよくできたぞー!活躍を期待してるぞー!がんばれよー!」と後輩にエールを贈る姿がとても素敵でした。また、東京大学を卒業し、戦争を経験されて町長も務められた宮本様に戦中戦後のお話をぜひ伺いたいと、社会科担当でもある顧問の先生からお誘いを受け対談が実現しました。下妻第一高等学校の皆様、ありがとうございました。



#母校の先輩後輩 #戦争体験の継承 #102歳のエール動画視聴はInstagramから↓

玉樹だより

Tamaki Dayori

2024.11
vol.66

普通に暮らす幸せを1番大切にしている
特別養護老人ホーム玉樹の広報誌



Instagram



HP

Story

自宅で家族と過ごす時間



「線香あげに行きたいなあ」と時々思い出されたようにお話される、いよさん。ご家族も玉樹に入居しても家に帰る機会を作ってあげたいと、定期的に自宅へ帰られていました。今年の3月も帰る予定でしたが、感染症が流行ってしまいキャンセルとなり、そのままになってしまっていました。

いよさんの家に帰りたい気持ちを肯定したい。時期的な事を考えるとお盆に行けるとよいのかなあ、でも暑い中では体調が心配だなあと色々考えていました。

その日は、朝から「親が亡くなった日だから、お線香あげに行きたいんだけど。」と、いよさん。その言葉を聴いて「今日こそは絶対に想いを叶えたい」と、娘様へ連絡させていただきました。突然の連絡でその日に帰る提案にも関わらず、快く受け止めて下さったご家族。約5ヵ月ぶりに自宅へ帰ることができました。自宅までの道も「あれ？あそこじゃなかった？」と、いよさんが曲がり角を教えて下さいました。自宅へ到着し、娘様の顔を見るとホッと安心された様子。ご仏壇に手を合わせてお線香をあげ、ご家族と一緒に過ごすことができました。いつも車中では「ひ孫が今年小学校にあがるんだよ」など、ご家族と過ごした時間を嬉しそうに職員に話してくださり、私たちも嬉しいです。

日常の中で聴いた言葉・ささやかな願いをキャッチして実現出来ることが、いよさんの安心と生活の充実につながると思います。これからも定期的に自宅へ帰る機会を作り、ご家族と一緒に過ごす時間をサポートしていきたいと思います。

文：ケアワーカー 青木慶恵

Story

デイサービスセンターじゅげむ

お父ちゃんとずっと一緒に



いつも明るく笑顔が素敵なとしさん。結婚して57年。旦那様の自営業を手伝いながら、いつも一緒に当たり前だったご夫婦。としさんは左足が不自由で歩行が困難なため3年前から車椅子です。旦那様が自宅での生活をサポートしています。ある日「私はお父ちゃんと一緒にずっと家で過ごしたいんだよな～仲良くケンカしながら。」と笑顔で話すとしさん。今後の暮らしへの想いがとても感じられる言葉で私の心に強く残ったのを覚えています。その

想いを応援したい!とお話していくと「お父ちゃん歳とってから私を抱えるのが大変で。少しでも立てればな。」と伝えてくれました。そこで、最初は座った状態で手すりに掴まり立ち上がり練習を開始。職員と一緒に3回から始め、現在は10回連続で続けられる日も出来てきました。また、ひとりでも取り組めるようお尻上げ運動の提案をすると「これなら家でも横になって出来るかな。」と練習を開始。現在は「たまに家でもやっているよ、かけっこもできるようになるかもな!」と自分のペースで進められており、立ち上がっている姿勢も安定感が見られてきました。

私たちのケアはご利用者を「知る」ことから始まります。今までの生活、既往歴、身体状況など様々ですが、大切なのは「想いを知る」ことだと感じています。出来ないことがあると周りに負担をかけないように思う気持ちが強くなってしまいますが、今出来ないことをただ支援するのではなく、その方の想いを知り、少しずつ楽しみを見つけながら取り組んでいけるようサポートすることで、大切な人との暮らしや関係を守ることに繋がっていきたいと思います。

文：ケアワーカー 端昌子

イベント

敬老会

2024.9.16

祝い歳の方のご家族も招待して一緒にお祝いさせていただきました。最高齢は入居ご利用者 101 歳、在宅ご利用者 102 歳。女性は職員やご家族がお手伝いしヘアメイクもバッチリ♪



THE ★ 和食

2024.9.25

"新米"を美味しく食べるための企画です!種類豊富なご飯のお供に各部署、嗜好を凝らした演出や服装で秋の味覚を堪能しました。

※スマートフォンのカメラから、右の QR コードを読み取ると動画を見ることができます。



はたらく人

みんなの頼れる存在



高橋 奈美子（生活介護課 課長 勤続20年）

○好き：写真を撮る、自然に触れる、神社にお参り
 ○どんな人？
 介護への熱い想いと努力を惜まず学ぶ姿勢が凄い！常に楽しむことを忘れない！悩みを自分事のように親身に考えてくれる。
 ○高橋課長から一言
 関わりの中で少しでもホッとしたり笑ったり本音を言っていたら「あ〜介護の仕事をやって良かったなあ」と感じます。玉樹でのご利用との縁を大切にしたいです。

おしゃべり大好き！



金久保 彩菜（特養 ひまわり荘 ケアワーカー歴3年）

○好き：激辛料理、おしゃべり、ドライブ
 ○どんな人？
 明るく元気でおしゃべりするのが好き。律儀で芯がある。家族想いで優しい。絵が上手。
 ○金久保さんから一言
 ご利用者一人ひとりとのコミュニケーションやご家族との関わりを大切に、これからも安心していただける介護をしていきたいです。

コミュニティプレイス INDIGO.

地域福祉

毎週火曜日ランチはじめました



・ INDIGO. ランチ
 500円〜800円
 (+100円でドリンク付)

・ 広瀬さんのお蕎麦
 700円

コミュニティプレイス INDIGO. では、「社会とのつながりを諦めない」をコンセプトにカフェを運営し、多世代の方々が交流できる居場所づくりを行っています。

毎週火曜日は「INDIGO. ランチ」の日。メニューはパスタ・焼きそば・ガパオライス・おにぎり&豚汁セット等、週替わり。また、水曜日は月2回（不定期）「ソバリエ（蕎麦のソムリエ）広瀬さんの手打ち蕎麦」の日です。時間は11：30〜14：00。

売り上げは、INDIGOO. で行われる地域のコミュニティづくりの活動に充てられます。毎月、下旬にはランチメニューや広瀬さんのお蕎麦の日が、公式 LINE・Instagram で発信されます。是非いらしてみてください。

こだわりの珈琲♪

毎週火曜日はハンドドリップでオリジナルブレンドの「紬」「藍」「絹」を月替わりで提供！

Instagram



公式 LINE



文：コミュニティコーディネーター 染野 ユミ